

佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
キャリア教育 II (介護福祉) Career Education II		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	必修		特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
なし。				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
なし。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
(主) 松崎勇人、全専任教員 (クラス担任)	授業中に指示します	授業中に指示します	授業中に指示します	
授業の概要				
就職に関するガイダンスやワークを行いながら、キャリア講演会を通して社会から期待される人材像を具体的に理解し、自己のキャリア目標を実現するためにどうすれば良いかを学ぶ。特に、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のためのスキルを高める。				
授業の目標				
①より良い進路実現へ向けて課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。 ②職業に関わる価値観や役割等を理解し、働くイメージを作れるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか考えられるようにする。 ④相手の伝えたいことを察し、相手を気づかいながら自分の思いを伝えられるようにする。				
授業の方法				
基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは先生や仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気付いたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・討論会を行う。				
学習の成果 (学習成果)				
①自分の職業生活を設計できる。 ②職業生活に関わる大切なことを認識し実践できる。 ③自己の職業への適性を知り、能力を高めることができる。 ④他者より良くコミュニケーションできる。 以上により、主体的に就職活動をして進路を実現することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	オリエンテーション コミュニケーション能力を伸ばす(松崎・小竹ト) (フィールド別なし) 9/25			
第2回目	コミュニケーション能力を伸ばす(秋山) 【レポート課題①～③の回収】 (フィールド: 30分) 10/2			
第3回目	学生との面談 (進路等) ① (フィールド: 90分) 10/9			
第4回目	学生との面談 (進路等) ② (フィールド: 90分) 10/16			
第5回目	企業や様々な組織の理解 (國分) (フィールド: 30分) 10/23			
第6回目	業界研究: 卒業生によるキャリア講演会① 施設職員 (司会:大熊) (社会福祉と合同: 90分) 【レポート課題④】 10/30			

第7回目	フィールド別ガイダンス 「高齢者への楽しみの支援」発表と討議 (フィールド: 90分) 11/6		
第8回目	業界研究: 卒業生である本学教員によるキャリア講演会② (司会:大熊) (社会福祉と合同: 90分) 【レポート課題⑤】 11/13		
第9回目	フィールド別ガイダンス 「就職内定者の体験談」 (フィールド: 90分) 11/20		
第10回目	フィールド別ガイダンス 「高齢者の生活背景を考える学習①」発表と討議 (フィールド: 90分) 11/27		
第11回目	フィールド別ガイダンス 「高齢者の生活背景を考える学習②」発表と討議 (フィールド: 90分) 【レポート課題⑥】 12/4		
第12回目	キャリア・カウンセリングとキャリア形成 (小竹ト) (フィールド: 30分) 12/11		
第13回目	面接対策 (長江ツ) (フィールド: 30分) 1/8		
第14回目	小論文・作文対策 (大室) (フィールド別なし) 【レポート課題⑦】 1/15		
第15回目	まとめ (今までの振り返りと今後へ向けて) (奥水・松崎) 春休みの宿題 (フィールド別なし) 1/22		

成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられるなどである。
レポート	70%	10点満点の課題を7つ提出すること。10点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に8割以上記入している。未記入や誤答は減点。0点=未提出や白紙。不切を過ぎたら減点する。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
『大学生のためのキャリアガイドブック』『一般常識チェック&マスター』(前期購入済)。		
履修上の留意点・ルール		
積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取る。各回のカッコの中の時間は、フィールド別の指導時間を意味する。課題の提出不切はクラス指導の場で示す。		